

シェアサイクル事業「みとちゃり」

1 地域の課題（目指す地域の姿）

人口減少・超高齢化がますます加速することが予測されている中、コンパクトなまちを展望した住む人に優しいスマートでエコな先進都市づくりを推進するため、過度に自家用車に依存するライフスタイルを見直し、人と環境にやさしい交通体系の確立に向け、自転車の利用促進を図ります。

2 プロジェクトの概要

商店街や観光施設の回遊性の向上や公共交通網の補完のため、主要施設や交通拠点を中心にステーションを設置し、シェアサイクル事業を展開しています。

・自転車 98台(電動アシスト付自転車)

・ステーション 42か所

(水戸駅北口(2か所), 弘道館, 常陽銀行本店, 香陵住販本店, MitoriO, 京成百貨店, トモスみと(2か所), 偕楽園表門, アダストリアみとアリーナ, 茨城大学, 水戸市役所, 水戸駅南口(2か所), 県立近代美術館, イオンスタイル水戸下市, 県庁バスターミナル, リリーアリーナMITO, 保和苑, 水戸市保健所, 堀原運動公園, 常磐大学ほか19か所)
※令和7年4月現在

3 企業様のメリット

その1:環境にやさしくエコな移動手段を推進する企業様のイメージアップにつながります。

その2:ステーションの看板に企業様のお名前を掲載します。

その3:水戸市長から企業様への感謝状贈呈式を行います。
その際に、マスコミ各社へプレスリリースを行います。



水戸市まちなかシェアサイクル「みとちゃり」

